

ご卒業・ご修了おめでとうございます

学校長 狩野賢司

道端に咲くスマレやタンポポの花に、そして日毎に暖かさを増す日射しに、本格的な春の訪れを感じる頃となりました。春は別れの季節ともいわれますが、6年生は卒業を迎えて、大泉小学校から羽ばたいていきます。この6年間、お子様たちは菊の園で様々なことを学び、体験して、成長したと思います。特に、6年生としての1年間で、ずいぶんたくましい顔になったように感じています。それは最上級生として学校のリーダーシップを取り、生活団をまとめてきた経験によるものが大きいと思います。5年生までは、6年生がこんなに見えないところで苦勞し、私達をまとめるために努力してくれたことを知らなかった、という6年生の感想をよく目にします。プレッシャーを感じることもあったでしょうし、途方に暮れたこともあったかもしれません。そんな努力をしながら下級生を牽引してきたこの1年間の経験は、中学校や高校に進学しても、また大人になった後でも、自分に対する自信の礎になることと思います。また、多少のことではめげない粘り強さにもつながっていくでしょう。そんな素敵な未来を思い描かせてくれるお子様のご卒業、心よりお慶び申し上げます。そして、この6年間の学びは、保護者の皆様のご支援があってこそ成り立ったものです。これまで長い期間にわたる皆様のご理解とご協力に深く感謝いたします。

そんな卒業生たちに憧れを抱いているであろう在校生も学年が修了となります。そして、4月からは1学年進級し、入学してくる新入生をはじめとした下級生たちを支える立場となります。進級したらどんな新しい自分になりたいか、考えているお子様も多いと思います。特に、最上級生となる5年生は、3学期に生活団というバトンを6年生から渡されたこともあり、そのような意識を強く持っているでしょう。春の和楽会で新入生をどのように歓迎するか、今から考えているかもしれません。進級したらどんなことにチャレンジしたいのか、夢や希望を親子で春休みに話し合ってみるのはいかがでしょうか。思いがけず成長したお子様の姿を見るのではないかと思います。

最後になりましたが、本年度のPTA委員の皆様には多大なるご支援とご尽力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。また、保護者の皆様には、

本校の運営にあたりまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。教職員を代表して、深く感謝申し上げます。繰り返しになりますが、卒業生の保護者の皆様には長い間たいへんお世話になりました。とても素晴らしいお子様でした。今後も元気に成長して、広い世界で活躍してくれることを願っております。そして、在校生の保護者の皆様、来年度も心強いお支えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。